

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【公表番号】特表2008-505443(P2008-505443A)

【公表日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-007

【出願番号】特願2007-519233(P2007-519233)

【国際特許分類】

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 8/00 6 0 1 E

H 0 1 L 33/00 L

H 0 1 L 33/00 M

G 0 2 F 1/13357

F 2 1 V 8/00 6 0 1 D

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月6日(2008.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の光学特性を含む光を放出する光源と、

出力面を含み、前記光源により放出された光の少なくとも一部分を前記出力面を介して方向付けるように構成された光導波路と、

前記光導波路の前記出力面からの光を受光するように配置され、前記第 1 の光学特性を含む光で照明されると第 2 の光学特性を含む光を放出する電子放出性物質と、

前記電子放出性物質が前記光導波路の前記出力面と干渉反射体との間にあるように配置され、前記第 2 の光学特性を含む光を実質的に透過するとともに前記第 1 の光学特性を含む光を実質的に反射する干渉反射体とを含む照明システム。

【請求項 2】

第 1 の光学特性を含む光を放出する光源と、

出力面を含み、前記光源により放出された光の少なくとも一部分を前記出力面を介して方向付けるように構成された光導波路と、

前記光導波路の前記出力面からの光を受光するように配置され、前記第 1 の光学特性を含む光で照明されると第 2 の光学特性を含む光を放出する電子放出性物質と、

前記光導波路の前記出力面と前記電子放出性物質との間に配置され、前記第 2 の光学特性を含む光を実質的に透過するとともに前記第 1 の光学特性を含む光を実質的に反射する第 1 の干渉反射体とを含む照明システム。

【請求項 3】

第 2 の干渉反射体であって、前記電子放出性物質が該第 2 の干渉反射体と前記第 1 の干渉反射体との間にあるように配置され、前記第 2 の光学特性を含む光を実質的に通過する

とともに前記第 1 の光学特性を含む光を実質的に反射する第 2 の干渉反射体をさらに含む、請求項 2 に記載の照明システム。

【請求項 4】

第 1 の光学特性を含む光を放出する光源と、

出力面を含み、前記光源により放出された光の少なくとも一部分を前記出力面を介して方向付けするように構成された光導波路と、

前記光導波路の前記出力面からの光を受光するように配置され、前記第 1 の光学特性を含む光で照明されると第 2 の光学特性を含む光を放出する電子放出性物質と、

第 1 の干渉反射体であって、前記電子放出性物質と前記光導波路の前記出力面との間に配置され、前記第 1 の光学特性を含む光を実質的に透過するとともに前記第 2 の光学特性を含む光を実質的に反射する第 1 の干渉反射体とを含む照明システムと、

前記照明システムに光学的に結合され、前記照明システムからの光の少なくとも一部分を変調するように動作可能な複数の制御可能要素を含む空間光変調器とを含むディスプレイ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】照明システム及びディスプレイ